

2005年7月25日

試験突入サンドイッチパーティを開催

7月13日第1 Semesterも間もなく終了し、7月25日から8月5日までの試験期間を前に、これまで顔を合わすことが少なかった194名の学生と48名の教員が一同に会して、また、日常的にお世話を頂いている教務の氏家さん、斎藤さん、それに当後援会事務局



サンドイッチをほおぼる学生達

を担当している田井さんにも参加していただき、サンドイッチ片手に牛乳を飲みながらの「試験突入サンドイッチパーティ」を開催し、学生と和やかなひと時を過ごしました。

入野学類長から手品を交えて、

日ごろ学習した成果を発揮するた

め自信をもって望んで欲しいとのご挨拶を戴き、教務委員長の塘先生からは、大学生になってはじめての試験に対する諸注意がなされ、また、出来たばかりの学生自治会の会長からも「頑張るぞ！」との挨拶がありました。

学生達は、第4 Semesterから選択する専攻を決めるために、これ



佐藤理夫教員と懇談する学生達



小山純正教員と懇談する学生達



虫明功臣教員と一緒にポーズをとる学生達

まで顔を合わすことの少なかった教員と積極的に懇談するなど有意義な時間を過ごして



いました。これからも学生と教員の積極的な交流を進めていきたいと考えています。また、最近では教員の研究室に入り込んで学習をする学生の姿がちらほら見られ頼もしい限りです。後援会はこうした自主的な研究活動も積極的に支援したいと考えております。

二見亮弘教員と懇談する学生達

「試験突入サンドイッチパーティ」は、最後に参加者全員で集合写真を撮って閉会となりました。



参加者全員での集合写真